

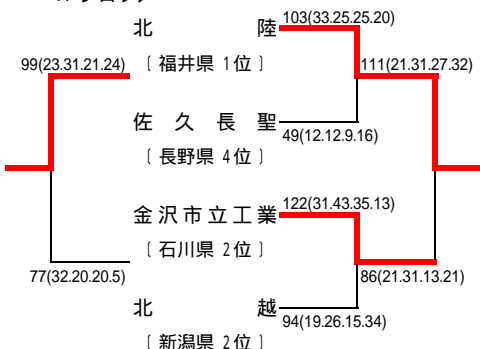
平成15年度 第35回 北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会

男子 結果

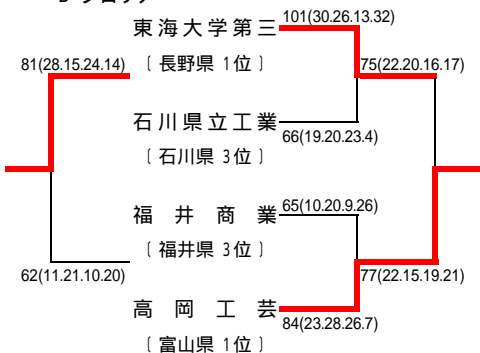
会場： ホワイトリング・南長野運動公園体育館・篠ノ井高校

1月24日(土)

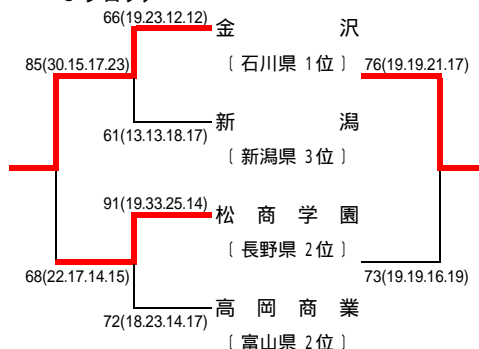
A ブロック



B ブロック



C ブロック

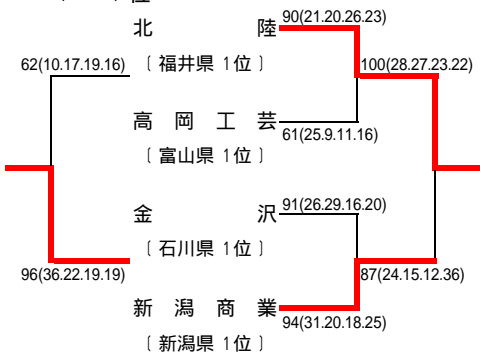


D ブロック



1月25日(日)

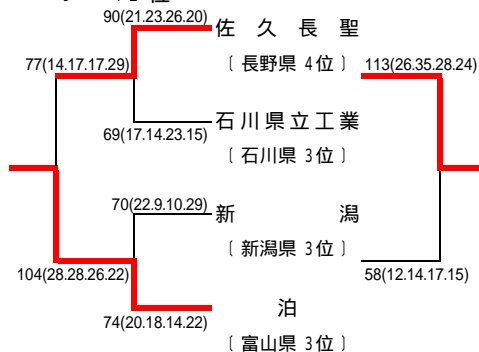
1 ~ 4 位



5 ~ 8 位



9 ~ 12 位



13 ~ 16 位



順位

- 第1位 北陸高校
- 第2位 新潟商業高校
- 第3位 金沢高校
- 第4位 高岡工芸高校

大会名称: 平成15年度 第35回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会

開催場所: ホワイティング Aコート

試合区分: No. 4 男子 決勝

コミッショナー:

期 日: 2004(H16)年1月25日 (日)

主審: 岡 龍哉

開始時間: 14:00

副審: 平澤 明男

終了時間: 15:30

北陸 (福井)							新潟商業 (新潟)								
100							87								
28 -1st- 24 27 -2nd- 15 23 -3rd- 12 22 -4th- 36 -OT1- -OT2- -OT3-															
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	寺島 徹	28	1	10	5	1	4	*	佐々木龍郎	24	6	3	0	4
5		川岸 永志	-	-	-	-	-	5	*	小沢 貴文	14	0	5	4	2
6	*	西村 文男	22	0	11	0	0	6	*	点橋 翔	27	6	4	1	2
7	*	山下 雄介	12	1	4	1	3	7	*	斉藤 弘希	2	0	1	0	2
8		立花 大介	-	-	-	-	-	8		松嶋 佑介	5	1	1	0	2
9	*	鮑 宇	9	0	4	1	1	9		金子 周平	2	0	1	0	1
10		召田 達也	-	-	-	-	-	10		村田 克己	-	-	-	-	-
11		岩田 和真	6	0	3	0	4	11	*	坂上 聡	13	1	4	2	2
12		梅田 稔人	2	0	1	0	2	12		高橋 浩樹	-	-	-	-	-
13		篠原 賢	7	0	3	1	0	13		大谷 憲司	-	-	-	-	-
14		篠原 徹	14	0	5	4	2	14		大矢 慶輔	-	-	-	-	-
15		端 優介	-	-	-	-	-	15		田辺 広樹	-	-	-	-	-
16	*	小林 光	0	0	0	0	0	16		鈴木 崇	-	-	-	-	-
17		倉科 寛之	-	-	-	-	-	17		芳賀 祥平	-	-	-	-	-
18		上野 文聖	-	-	-	-	-	18		西村 航	-	-	-	-	-
19								19							
20								20							
21								21							
22								22							
23								23							
HC		津田 洋道						HC		中屋 廣昭					
合計			100	2	41	12	13	合計			87	14	19	7	15

大会名称: **平成15年度 第35回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会**

開催場所: **ホワイトリング Aコート**

試合区分: **No. 4 男子 決勝**

コミッショナー:

期 日: **2004(H16)年1月25日 (日)**

主審: **岡 龍哉**

開始時間: **14:00**

副審: **平澤 明男**

終了時間: **15:30**

北陸 (福井)	100	28 -1st- 24 27 -2nd- 15 23 -3rd- 12 22 -4th- 36 -OT1- -OT2- -OT3-	87	新潟商業 (新潟)
-------------------	------------	---	-----------	---------------------

高さで勝る北陸に対しにかに戦いを挑むか。ディフェンスは北陸はマンツーマン、新商はスリークォーターからのマンツーマンでゲームが始まった。新商は北陸の高さをものともせずインサイドを攻めリード。北陸はイーギーミスが目立ち思うように点数が伸びない。しかし6分過ぎ14番篠原を投入。リズムが戻り逆転に成功。

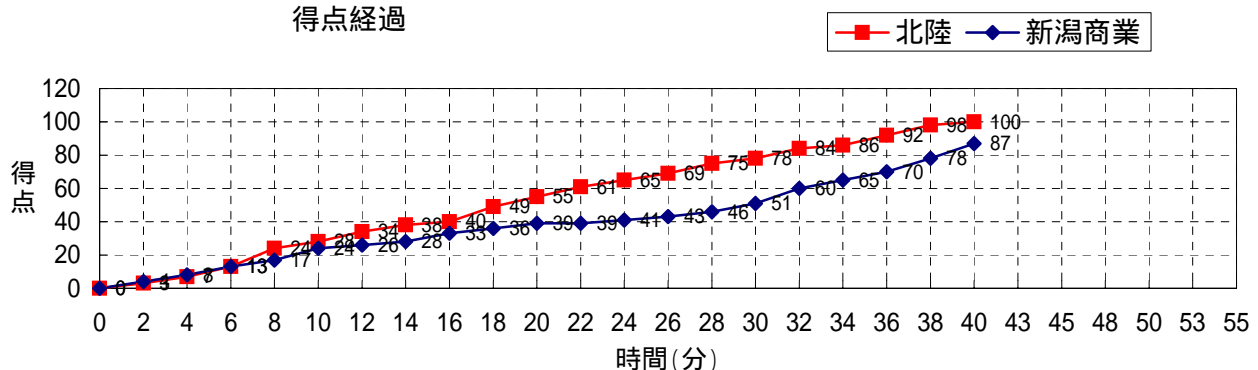
ディフェンスの甘くなった新商に対しインサイド・アウトサイドと北陸は攻め10点差をつけた。新商は6番店橋・8番松嶋が3Pで追いつけるが、北陸にディフェンスリバウンドを支配され速攻を出され55 - 39と16点差がついてしまった。

インサイドで攻められなくなった新商は外角のシュートに頼るが入らず。逆に北陸にオフェンスリバウンドも取られ、4分過ぎに24点差に開いた。その後一進一退のゲームが進むが、ディフェンスで上回る北陸が徐々に点差を広げた。

何とか点差を縮めたい新商は、4番佐々木・6番店橋にボールを集め3Pで追いつけ、残り2分に17点差、残り30秒で13点差まで縮めたものの北陸は落ち着いたプレーで逃げ切った。序盤で新商の5番小沢・4番佐々木のシュートがもう少し入っていれば、白熱したゲームになっていたであろう。

担当者: 福澤 貴 (北信高体連バスケットボール専門部)

得点経過



大会名称: 平成15年度 第35回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会

開催場所: ホワイトリング Bコート

試合区分: No. 4 男 三位決定戦 コミッショナー:

期 日: 2004(H16)年1月25日 (日) 主審: 矢田 伸一

開始時間: 14:00 副審: 飯塚 勝

終了時間: 15:30

金沢 (石川)							高岡工業 (富山)								
96							62								
							36 -1st- 10								
							22 -2nd- 17								
							19 -3rd- 19								
							19 -4th- 16								
							-OT1-								
							-OT2-								
							-OT3-								
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	川端 祐哉	16	1	4	5	3	4	*	坂本 裕基	16	2	3	4	3
5	*	坂下陽一郎	26	0	13	0	3	5	*	池田 陽介	6	0	3	0	4
6		小松原竜志	-	-	-	-	-	6	*	山本 卓矢	2	0	1	0	2
7	*	川上 圭輔	3	1	0	0	1	7		藤田 真広	-	-	-	-	-
8		宮川 和裕	-	-	-	-	-	8		増神 裕哉	-	-	-	-	-
9		川口 宗史	-	-	-	-	-	9		今藤 太陽	0	0	0	0	0
10	*	山口 泰伸	18	2	5	2	1	10		有馬 大史	-	-	-	-	-
11	*	大鍛冶泰成	9	1	3	0	2	11		今掘 充規	-	-	-	-	-
12		濱中 隆幸	24	0	12	0	4	12		大江 一斗	-	-	-	-	-
13		田代 港輝	-	-	-	-	-	13		目谷知波矢	-	-	-	-	-
14		織田 太郎	-	-	-	-	-	14	*	堀田 尚之	13	1	4	2	4
15		松岡 憲秀	-	-	-	-	-	15	*	加藤 嵩之	12	3	1	1	3
16		宮岸 圭佑	0	0	0	0	1	16		関口 昌嗣	13	1	4	2	0
17		古田 和也	-	-	-	-	-	17		久々江素道	-	-	-	-	-
18		早田 俊	-	-	-	-	-	18		茂古沼健之	0	0	0	0	1
19								19							
20								20							
21								21							
22								22							
23								23							
HC		大館 慶徳						HC		亀井 隆之					
		合計	96	5	37	7	15			合計	62	7	16	9	17

大会名称: **平成15年度 第35回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会**

開催場所: **ホワイトリング Bコート**

試合区分: **No. 4 男 三位決定戦**

コミッショナー:

期 日: **2004(H16)年1月25日 (日)**

主審: **矢田 伸一**

開始時間: **14:00**

副審: **飯塚 勝**

終了時間: **15:30**

金沢 (石川)	96	36 -1st- 10	62	高岡工芸 (富山)
		22 -2nd- 17 19 -3rd- 19 19 -4th- 16 -OT1- -OT2- -OT3-		

両チームマンツーマンディフェンスでスタート。高岡工芸は、シュートミス・バイオレーションを立て続けに犯し、出だしてつまづく。それに対し金沢は の3P・ のインサイドで確実に得点し、26点差をつけて1Q終了。

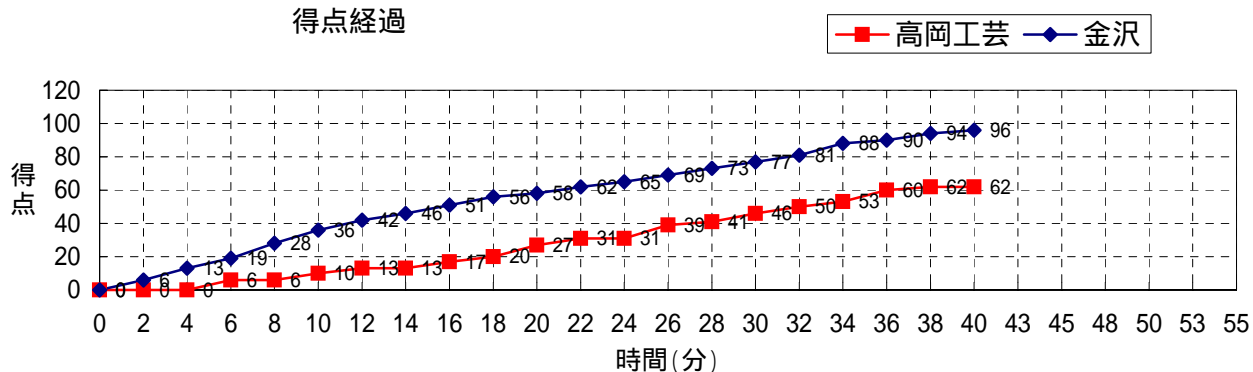
2Qは点差のせいか、両チーム共ターンオーバーの連続。しかし金沢はアウトサイドのシュートで点差を広げていく。高岡工芸は1年生のセンターが1on1を頑張り、速攻から流れをつかもうとする。しかし、リバウンドを支配した金沢が58 - 27の31点リードで前半を終了した。

3Qは高岡工芸のインサイドがリバウンドを頑張るが得点に結びつけることが出来ない。対する金沢は がドライブインで加点する。高岡工芸は がディフェンスからスチールし速攻で追い上げをはかるが、ハーフのオフェンスでシュートが決まらない。逆に金沢がリバウンドからの3連続シュートなどで得点を重ね、77 - 46で最終Qへ。

高岡工芸は2 - 2 - 1プレスからゾーンへとディフェンスを切り替え流れを変えようとする。しかし思うように得点することが出来ない。逆にリバウンドからの速攻で得点した金沢が96 - 62で快勝した。

担当者: 河島 謙造 (北信高体連バスケットボール専門部)

得点経過

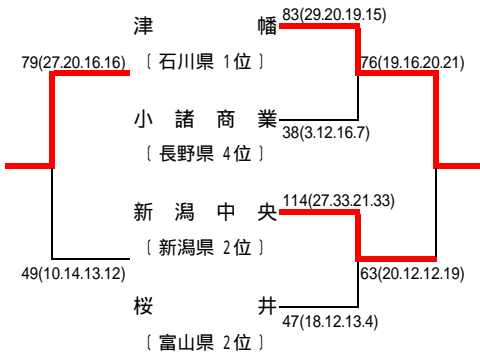


平成15年度 第35回 北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会 女子 結果

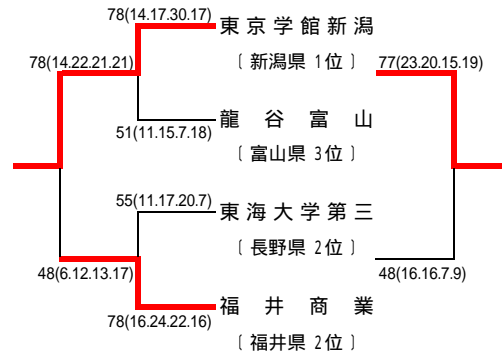
会場： ホワイトリング・南長野運動公園体育館・篠ノ井高校

1月24日(土)

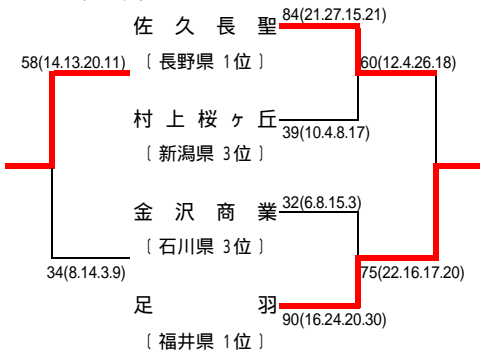
A ブロック



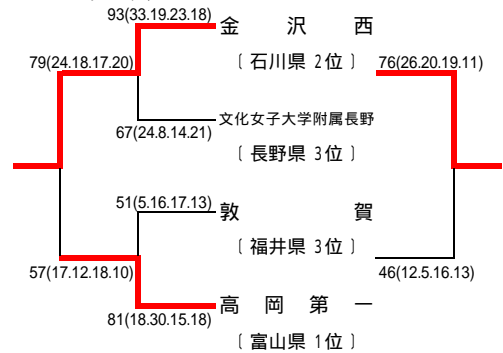
C ブロック



B ブロック

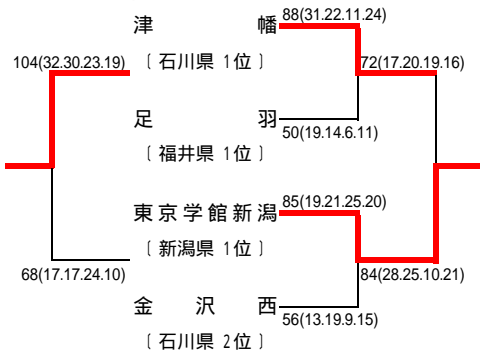


D ブロック

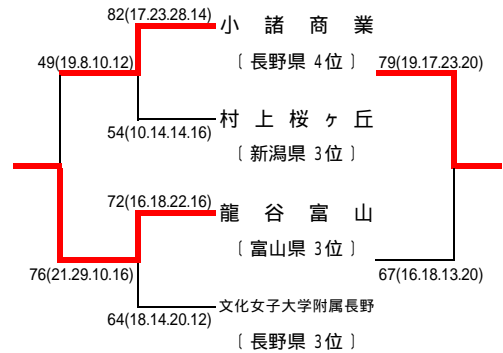


1月25日(日)

1 ~ 4 位



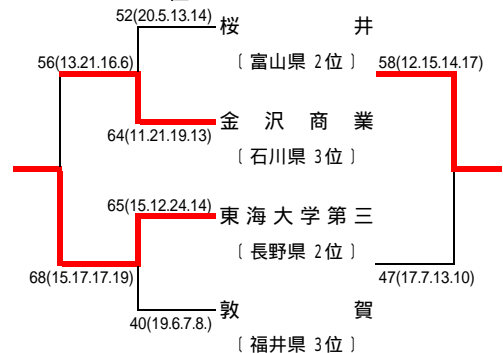
9 ~ 12 位



5 ~ 8 位



13 ~ 16 位



順位

- 第1位 東京学館新潟高校
- 第2位 津幡高校
- 第3位 足羽高校
- 第4位 金沢西高校

大会名称: 平成15年度 第35回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会

開催場所: ホワイティング Aコート

試合区分: No. 3 女子 決勝

コミッショナー:

期 日: 平成16年1月25日(日)

主審: 原 章次

開始時間: 12:20

副審: 竹村 和敏

終了時間: 13:50

東京学館新潟 (新潟県)							津幡 (石川県)								
84							72								
							28 -1st- 17								
							25 -2nd- 20								
							10 -3rd- 19								
							21 -4th- 16								
							-OT1-								
							-OT2-								
							-OT3-								
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	坪谷 愛美	6	1	1	1	3	4	*	金城 美咲	21	3	6	0	3
5	*	中澤加奈子	23	0	9	5	0	5	*	太田 泉	0	0	0	0	1
6		長谷川麻美	-	-	-	-	-	6	*	下村 藍	6	1	1	1	0
7		中田 有紀	-	-	-	-	-	7		浅野 絵美	-	-	-	-	-
8		古山 香織	-	-	-	-	-	8		近江 麻弥	-	-	-	-	-
9	*	広野 奈緒	6	0	3	0	2	9		島 由希奈	-	-	-	-	-
10	*	苗木知佳子	8	0	4	0	4	10		村田 沙織	-	-	-	-	-
11		城丸 愛美	-	-	-	-	-	11		笹本 悠	-	-	-	-	-
12		杉山 愛里	-	-	-	-	-	12	*	角尾 恵未	5	1	1	0	3
13		山田 美幸	-	-	-	-	-	13		橘 梨英	3	1	0	0	2
14		渡辺 優生	-	-	-	-	-	14		水元 綾	-	-	-	-	-
15		山田あゆみ	-	-	-	-	-	15	*	竹本 茜	37	3	9	10	2
16	*	小林真里奈	34	4	11	0	2	16		宮森 景子	-	-	-	-	-
17		車谷 美帆	-	-	-	-	-	17							
18		長沼絵里香	7	0	3	1	4	18							
19								19							
20								20							
21								21							
22								22							
23								23							
HC		本多 哲朗						HC		正元 喜博					
		合計	84	5	31	7	15			合計	72	9	17	11	11

大会名称: **平成15年度 第35回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会**

開催場所: **ホワイトリング Aコート**

試合区分: **No. 3 女子 決勝**

コミッショナー:

期 日: **平成16年1月25日(日)**

主審: **原 章次**

開始時間: **12:20**

副審: **竹村 和敏**

終了時間: **13:50**

東京学館新潟

(新潟県)

84

28 -1st- 17
25 -2nd- 20
10 -3rd- 19
21 -4th- 16
-OT1-
-OT2-
-OT3-

72

津幡

(石川県)

お互いハーフマンツールのデフェンスでしつこく守っている。学館9番センターを中心としたオフェンスで相手デフェンスを崩しにかかり、中盤で成功し得点を重ねる。津幡は中盤過ぎからデフェンスファールがかさみ、あたりが弱くなっていく。オフェンスも学館の高さに対応できなくドリブルからのカットインで合わせを狙うが、パスミスが続けてしまった。

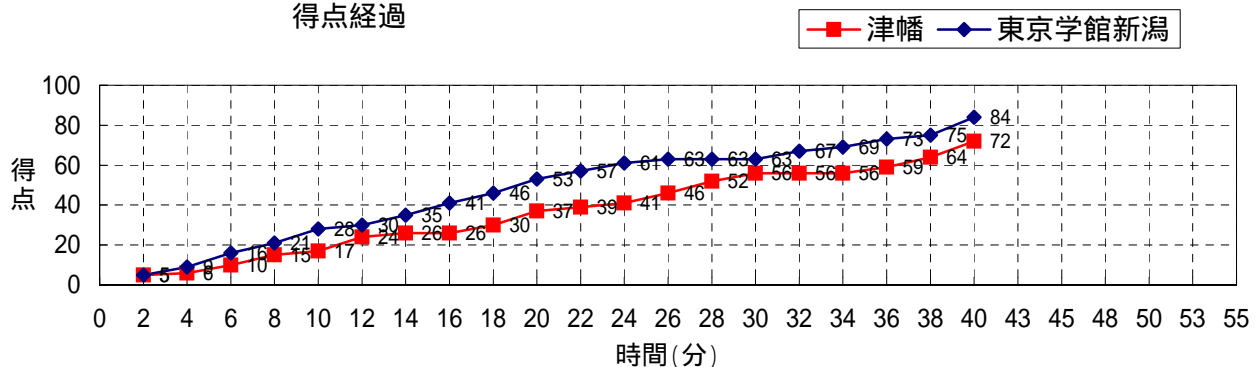
序盤に津幡が4番のカットインからのセンターの合わせで6点差まで詰め寄せると学館もセンター中心のオフェンスからフレックスオフェンスに切り替え、スクリーンを多用して得点を重ねた。津幡はデフェンスのスイッチによる mismatch が多くなり失点を重ねた。残り2分でオールコートマンツーマンデフェンスをしかけるとこれが功を奏し、動きがよくなりカットインプレー、3ポイントで追いかける。

津幡の1年生15番の竹元が学館のセンター179cmを頑張って抑えると第3ピリオドの6分間学館は無得点となり20点差から7点に詰めよられる。

立ち上がりは学館がデフェンスを頑張り、リバウンド、パスカットからファーストブレイクを連続し得点を重ねた。津幡は第3ピリオドのデフェンスの頑張りの疲れからかだいぶ動きが鈍くなり、8分間の間で3点しか得点できなかった。残り2分間猛追するが、第4ピリオドの立ち上がりの得点差が大きく響いた。

担当者: 斉藤 重夫 (北信高体連バスケットボール専門部)

得点経過



大会名称: 平成15年度 第35回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会

開催場所: ホワイティング Bコート

試合区分: No. 3 女 三位決定戦 コミッショナー:

期 日: 2004(H16)年1月25日 (日) 主審: 関 和明

開始時間: 12:20 副審: 岩井 希

終了時間: 13:50

足羽 (福井)							金沢西 (石川)								
104							68								
32 -1st- 17 30 -2nd- 17 23 -3rd- 19 19 -4th- 15 -OT1- -OT2- -OT3-															
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	長谷川祥子	15	0	6	3	0	4	*	辻 はるか	20	4	3	2	4
5	*	中西 渚	12	0	4	4	3	5	*	居村 文	18	5	1	1	3
6		高澤 由起	2	0	1	0	1	6	*	辻 のどか	14	0	5	4	5
7	*	小林 寛子	21	4	3	3	3	7	*	一川紅美子	2	0	1	0	3
8	*	玉森 麻保	13	2	2	3	0	8	*	矢田知香乃	6	0	3	0	4
9	*	根岸 恵子	14	0	6	2	2	9		池田 晴奈	-	-	-	-	-
10		大石 明希	1	0	0	1	0	10		田辺 智恵	-	-	-	-	-
11		竹下みゆき	4	0	1	2	1	11		山本 志歩	-	-	-	-	-
12		黒川 美鈴	-	-	-	-	-	12		加賀屋友里	0	0	0	0	0
13		浜野 綾華	18	1	6	3	3	13		川口恵莉菜	-	-	-	-	-
14		五十嵐千鶴	-	-	-	-	-	14		瀧音 早紀	-	-	-	-	-
15		岡田 夏美	-	-	-	-	-	15		南部 智子	0	0	0	0	2
16		林愛 由花	-	-	-	-	-	16		竹田 有希	-	-	-	-	-
17		仲野 琴美	2	0	1	0	0	17		蚊田 芽衣	6	0	3	0	5
18		蒔田 侑子	2	0	1	0	0	18		今村 舞	2	0	1	0	1
19								19							
20								20							
21								21							
22								22							
23								23							
HC		林 慎一郎						HC		小林 正三					
		合計	104	7	31	21	13			合計	68	9	17	7	27

大会名称: **平成15年度 第35回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会**

開催場所: **ホワイトリング Bコート**

試合区分: **No. 3 女 三位決定戦** コミッショナー:

期 日: **2004(H16)年1月25日 (日)** 主審: **関 和明**

開始時間: **12:20** 副審: **岩井 希**

終了時間: **13:50**

足羽 (福井)	104	32 -1st- 17 30 -2nd- 17 23 -3rd- 19 19 -4th- 15 -OT1- -OT2- -OT3-	68	金沢西 (石川)
-------------------	------------	---	-----------	--------------------

出だし、足羽 の3Pシュートに対し金沢西は が3Pで応戦、互角のスタートを切った。高さに勝る足羽は のセンターが積極的にインサイドを攻める。金沢西もインサイドを攻めようと試みる が攻めきることが出来ず、アウトサイドのシュートに頼ってしまう。足羽は、リバウンドから速攻へと確実に得点に結びつけ、62 - 34の28点リードで前半を終了した。後半、両チーム共にマンツーマンディフェンスでスタート。足羽は、前半同様にリズム良く得点を重ねていく。金沢西は流れを変えようとディフェンスをオールコートプレスに変え、相手のミスから得点に結びつけたかったが、足羽は落ち着いたボール運びからインサイド・アウトサイドとバランスの良いオフェンスを展開し追撃を許さない。金沢西は最後まで粘るが差を縮めることなく、足羽が104 - 68で金沢西に快勝した。

担当者: 村沢 良之(北信高体連バスケットボール専門部)

